

新型コロナウイルス恐怖尺度について

この度筑波大学災害・地域精神医学では、Ahorsu DKらが開発した、新型コロナウイルス恐怖尺度（Fear of Coronaviruss-19 Scale：FCV-19S）について、原著者の承諾を得て翻訳し、日本語版を作成しました。

本尺度は、コロナに対する恐怖を定量化できることから、臨床で用いる有用性が高いと考えます。現在のコロナ禍において、本尺度の社会的意義やニーズは高いと考え、社会貢献を目的に公開いたします。自由にご利用ください。

なお、使用にあたっては以下の点にご留意ください。

（尺度の利用方法）

7つの質問項目について、それぞれ「全くあてはまらない」から「とてもあてはまる」までの5つの回答選択肢の中からあてはまる番号を選んで○をつけてください。各質問の得点は○をつけた番号で、最小1点、最大5点となります。総得点は7つの質問項目の○を付けた番号の数字を合計して算出します（総得点の範囲は7点～35点）。得点が高いほど、新型コロナウイルスの恐怖が強いことを示します。

（利用上の留意点）

作成した日本語版の妥当性や信頼性、カットオフポイントなどについてまだ検証はできていません。結果はあくまで参考にとどめてください。

（尺度の原版文献）

本尺度の原版は英語で、オープンアクセスで誰もが利用可能となっています。原尺度の掲載論文は以下です。

Daniel Kwasi Ahorsu, Chung-Ying Lin, Vida Imani, Mohsen Saffari, Mark D. Griffiths, Amir H. Pakpour: The Fear of COVID-19 Scale: Development and Initial Validation. *International Journal of Mental Health and Addiction*, 2020 Mar 27:1-9.
doi: [10.1007/s11469-020-00270-8](https://doi.org/10.1007/s11469-020-00270-8)

（日本語版尺度作成者：太刀川弘和，根本清貴，田口高也，高橋あすみ，小川貴史，白鳥裕貴，高橋晶，[doi: 10.13140/RG.2.2.32619.77605](https://doi.org/10.13140/RG.2.2.32619.77605)）

新型コロナウイルス（COVID-19）恐怖尺度

(Fear of Coronaviruss-19 Scale : FCV-19S 日本語版)

Ahorsu DK, Lin CY, Imani V, et al: International Journal of Mental Health and Addiction (2020)

		全くあてはまらない	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる	とてもあてはまる
1	新型コロナウイルスがとても怖い	1	2	3	4	5
2	新型コロナウイルスについて考えると不快になる	1	2	3	4	5
3	新型コロナウイルスについて考えると手汗をかく	1	2	3	4	5
4	新型コロナウイルスで命を失うことを恐れている	1	2	3	4	5
5	インターネットで新型コロナウイルスのニュースや話題をみると、緊張したり、不安になったりする	1	2	3	4	5
6	新型コロナウイルス感染が心配で眠れない	1	2	3	4	5
7	新型コロナウイルス感染について考えると、心拍が早くなったり、動悸がしたりする	1	2	3	4	5

日本語訳：筑波大学 災害・地域精神医学（2020）